

**CASIO®****5479 \* JA****取扱説明書****5479**

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。  
未長くご愛用いただくために、この説明書をよくお読みいただき、正しくお取  
扱いただきますようお願い申し上げます。

本機を安全に正しくお使いいただくための注意事項「安全上のご注意」を本書に  
記載しています。本機をご使用になる前に、必ずお読みください。

なお、この説明書は大切に保管し、必要に応じてご覧ください。

**■ 本機の特長****● アナログ&デジタル時計**

アナログとデジタル時計で時刻を表わします。

**● テレメモ**

名前 (8 文字) & 電話番号 (16 桁) を最大 30 件記憶できます。

**● ワールドタイム**

世界 30 都市 (29 タイムゾーン) の時刻を表示させることができます。

**● アラーム (3 本) ・時報**

アラームは 3 本 (スヌーズアラーム 1 本、通常アラーム 2 本) セットでき、  
セットした時刻になると電子音が鳴ります。また、毎正時 (00 分) に時報  
を鳴らすこともできます。

**● タイマー**

1 分単位で 24 時間までセットでき、1 秒単位で減算計測をします。

**● ストップウォッチ**

1/100 秒単位で 23 時間 59 分 59 秒 99 (24 時間計) まで計測できます。

# 安全上のご注意

**絵表示について** 本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、色々な絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

 **危険** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

 **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。

 **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

## 絵表示の例



△ 記号は「気をつけるべきこと」(注意)を意味しています(左の例は感電注意)。



⊘ 記号は「してはいけないこと」(禁止)を意味しています(左の例は分解禁止)。



● 記号は「しなければならないこと」(強制)を意味しています(左の例は電源プラグをコンセントから抜く)。

## 警告

### スキューバダイビングには使用しないでください

本機をスキューバダイビングに使用しないでください。

- 本機はダイバーズウォッチではありません。誤って使用すると、事故の原因となります。



### 電池の取り扱いについて

本機で使用しているボタン電池を取り外した場合は、誤ってボタン電池を飲むことがないようにしてください。特に小さなお子様にご注意ください。

電池は小さなお子様の手の届かない所へ置いてください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。



## 注意

### お手入れについて

ケース・バンドは汚れからさびが発生し、衣服の袖口を汚すことがあります。ケース・バンドは常に清潔にご使用ください。特に、海水に浸した後放置しておくとしび易くなります。

### かぶれについて

時計の本体およびバンドは、直接肌に接触していますので、使用状態によってはかぶれを起こす恐れがあります。

- ① 金属・皮革に対するアレルギー
  - ② 時計の本体およびバンドの汚れ・さび・汗等
  - ③ 体調不良等
- バンドをきつくしめると、汗をかきやすくなり、空気の通りが悪くなりますのでかぶれ易くなります。バンドは余裕をもたせてご使用ください。
  - 「抗菌防臭バンド」は汗などによる細菌の繁殖を抑え、においの発生を防ぐもので、皮膚のかぶれを防ぐものではありません。
  - 万一、異常が生じた場合は、ご使用を中止し、医師にご相談ください。



## 注意

### 分解しないでください

本機を分解しないでください。けがをしたり、本機が故障する原因となることがあります。



### データ控えを作ってください

記憶させた内容は、ノートなどに書くなどして、本機とは別に、必ず控えを残してください。本機の故障、修理や電池消耗により、記憶内容が消えることがあります。



### ご使用にあたって

時計表示の確認は、思わぬ転倒やけがの予防のため、十分に安全が確認された場所で行ってください。特に、道路でのマラソンやジョギング、自転車やバイク・自動車等の運転中は事故の原因になることがありますので、十分にご注意ください。また、第三者への接触による事故防止にも十分にご注意ください。

時計が止まった場合は、速やかに電池を交換してください。

時計着脱の際に、バンドの中留で爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。特に、長く伸ばした爪では、中留の操作はおやめください。



## 注意

### ご使用にあたって

思わぬけがやアレルギーによるかぶれを防ぐため、就寝時は時計をはずすなど十分にご注意ください。

幼児を抱いたり、接したりする場合は、幼児のけがやアレルギーによるかぶれを防ぐため、時計をはずすなど十分にご注意ください。

時計本体（裏ぶたを含む）やバンドに製品保護シールが付いている場合は、ご使用になる前に必ずはがしてください。シールをはがさずにご使用になると、「時計本体やバンド」と「シール」との隙間に汚れが付着し、さびやかぶれの原因となることがあります。

# 目次

|                    |           |                      |           |
|--------------------|-----------|----------------------|-----------|
| <b>安全上のご注意</b>     | <b>1</b>  | <b>タイマーの使い方</b>      | <b>20</b> |
| 液晶表示について           | 7         | タイマー時間のセット           | 20        |
| 操作のしくみと表示の見方       | 8         | タイマーの使い方(減算計測のしかた)   | 21        |
| テレメモの使い方           | 10        | タイムアップになると           | 21        |
| データの呼び出し           | 10        | 鳴っている電子音を止めるには       | 21        |
| データを入力する           | 11        | <b>ストップウォッチの使い方</b>  | <b>22</b> |
| データの修正/消去          | 12        | 計測のしかた               | 22        |
| <b>ワールドタイムの使い方</b> | <b>13</b> | <b>時刻・カレンダーの合わせ方</b> | <b>23</b> |
| 都市を選ぶ              | 13        | デジタル部時刻・カレンダーの合わせ方   | 23        |
| ワールドタイムの合わせ方       | 13        | アナログ部(針)の合わせ方        | 25        |
| サマータイム(DST)について    | 14        | 製品仕様                 | 26        |
| サマータイムのオン/オフ設定     | 14        | ご使用上の注意              | 29        |
| UTC(協定世界時)とタイムゾーン  | 15        | お手入れについて             | 33        |
| 都市コード一覧            | 16        | 電池交換について             | 34        |
| <b>アラーム・時報の使い方</b> | <b>17</b> | 金属バンドの駒詰めについて        | 34        |
| アラームの使い方           | 17        |                      |           |
| 時報の使い方             | 19        |                      |           |

# 液晶表示について

製品によって、液晶表示のタイプが異なります。

- 1つの製品でタイプを切り替えることはできません。

白地に黒



黒地に白



本書は「白地に黒」のタイプのイラストで説明します。

# 操作のしくみと表示の見方

(本書の表示例では、アナログ部(針)を省略する場合があります。)

◎ ボタンを押すごとに確認音が鳴り、以下の順でモードが切り替わります。

- 各モードで ② ボタン以外のボタンを押した後に ◎ ボタンを押すと、直接時刻モードに戻ります。
- テレメモード、アラームモード、ハンドセットモードのまま 2～3 分間すると、自動的に時刻モードに戻ります。
- どのモードのときでも、◎ ボタンを約 1 秒間押すと直接時刻モードに戻ります。

## 時刻モード



### 曜日の見方

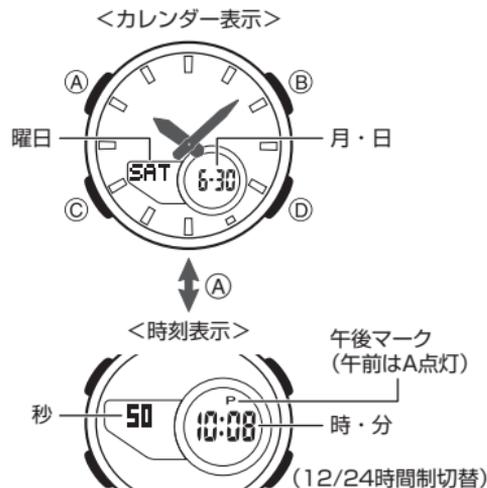
SUN:日 MON:月 TUE:火 WED:水  
THU:木 FRI:金 SAT:土

### 12/24 時間制表示切替について

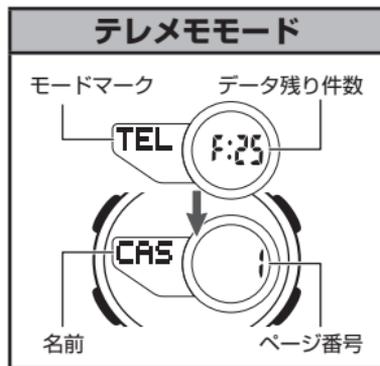
時刻表示のとき、④ ボタンを押すごとに 12 時間制表示(午前は A/午後は P が点灯)と 24 時間制表示とが切り替わります。

### 表示切替について

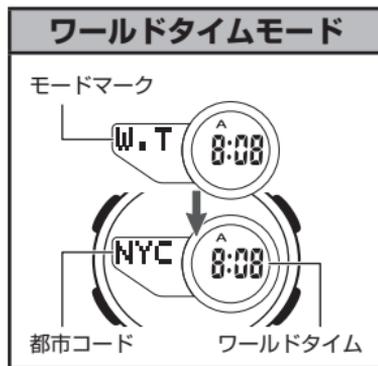
① ボタンを押すごとに表示内容が切り替わります。



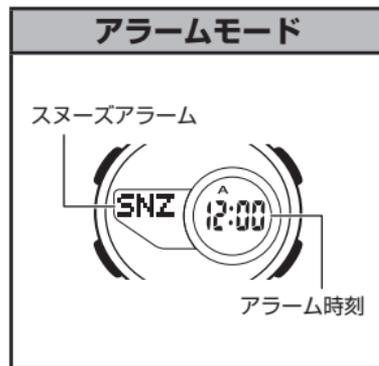
◎



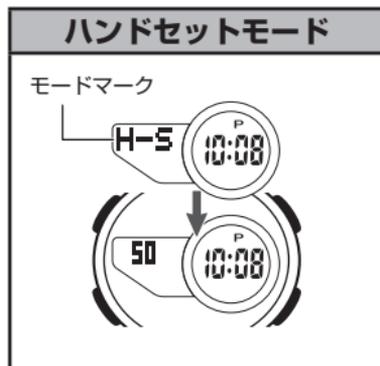
©



©

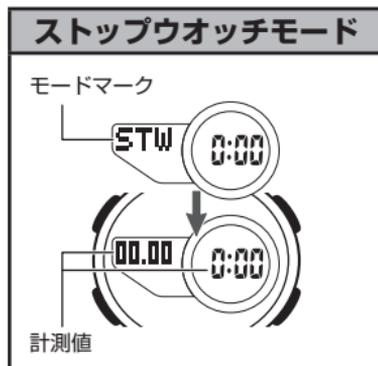


©

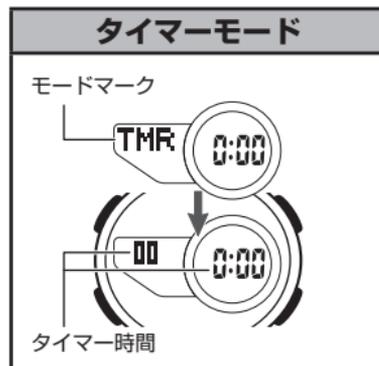


©

©



©



# テレメモの使い方

8 ページの「操作のしくみと表示の見方」にしたがい  
◎ ボタンを押し、テレメモモードにします。

テレメモモードでは、名前（8 文字）と電話番号（16 桁）のデータを最大 30 件記憶できます。

- テレメモモードに切り替えると、データ残り件数を表示後、前回このモードで最後に見たデータを表示します。
- データを入力すると名前順に並び替わりますので、データを探すときも大変便利です（自動ソート\*）。

\*自動ソート…記憶されたデータは名前の先頭から比較し、(空白)、アルファベット (A~Z)、記号 (@!?'',.:;()/+-)、数字 (0~9) の順で自動的に整理されます。

## ■ データの呼び出し

### 1. 名前を選ぶ

テレメモモードのとき、  
◎ ボタンを押します

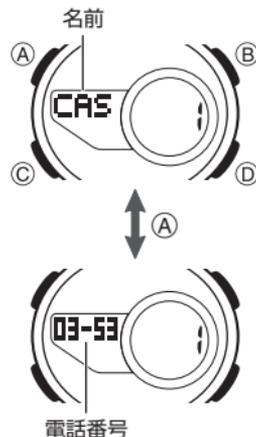
- ◎ ボタンを押すごとに名前順に表示されます。
- 押し続けると早送りします。
- 名前が 4 文字以上のときは、右から左へ流れて表示されます（データの最後に "▶" マークがつきます）。



### 2. 表示を切り替える

◎ ボタンを押します

- ◎ ボタンを押すごとに名前と電話番号の表示が切り替わります。
- 電話番号が 6 桁以上のときは、右から左へ流れて表示されます（データの最後に "▶" マークがつきます）。



## ■ データを入力する

### 1. 空きページを選ぶ

テレメモモードのとき、**Ⓓ** ボタンと **Ⓔ** ボタンを同時に押します

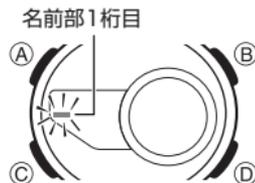
- ⇒ 空きページ表示になります。
- データがすでに 30 件記憶されているときは、不要なデータを消去しておいてください(12ページ)。



### 2. セット状態にする

**Ⓐ** ボタンを約 1 秒間押します

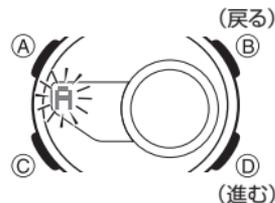
- ⇒ 名前部の 1 桁目が点滅します。



### 3. 点滅箇所のセット

**Ⓓ** または **Ⓔ** ボタンを押します

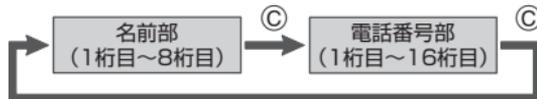
- ⇒ **Ⓓ** ボタンを押すごとに点滅箇所の文字(数字)が進み、**Ⓔ** ボタンを押すごとに戻ります。
- Ⓓ**・**Ⓔ** ボタンとも、押し続けると早送りします。



### 4. セット箇所を選ぶ

**Ⓒ** ボタンを押します

- ⇒ **Ⓒ** ボタンを押すごとに点滅箇所が以下の順で移動します。
- 押し続けると点滅箇所が早送りします。



- 名前 8 桁分を送ると、電話番号部の 1 桁目が点滅します。

電話番号部1桁目



3. ～ 4. の操作を繰り返して、データを入力します。

- 名前は最大 8 文字まで入力できます。名前部に入力できる文字は (空白)、アルファベット (A～Z)、記号 (@!?'`.,: ; () / + -)、数字 (0～9) です。
- 電話番号は最大 16 桁まで入力できます。電話番号部に入力できる文字は (空白)、0～9、() + - です。

## 5. セットを終わる

Ⓐ ボタンを押して、点滅を止めます

- 点滅表示のまま 2～3 分間すると、自動的に点滅が止まります。
- 続けて他のデータを入力したいときは、1.～5. の操作を繰り返します。



## ■ データの修正／消去

1. ① ボタンを押して修正／消去したいデータを選びます

2. ② ボタンを約 1 秒間押します

⇒ 名前部の 1 桁目が点滅します。

### 3. データを修正／消去する

データ修正… ③ ボタンを押して修正したい箇所に点滅を移動させ、④ または ⑤ ボタンを押して正しい文字 (数字) を表示させます。

データ消去… ⑥ ボタンと ⑦ ボタンを同時に押します。"CLR" 表示後、データが 1 件消去されます。

- データ消去後、引き続き他のデータを入力することができます。

4. 修正／消去が終わりましたら、⑧ ボタンを押して点滅を止めます

- 点滅表示のまま 2～3 分間すると、自動的に点滅が止まります。

# ワールドタイムの使い方

ワールドタイムモードでは、世界 29 タイムゾーン (30 都市)の時刻を簡単に知ることができます。

- ワールドタイムモードに切り替えると、前回選んだ都市の時刻を表示します。
- ワールドタイムの「秒」は基本時刻の「秒」に連動しています。
- 基本時刻を 24 時間制にしているときは、ワールドタイムも自動的に 24 時間制で表示されます。

## ■ 都市を選ぶ

ワールドタイムモードのとき、**ⓐ** ボタンを押します

- ⇒ **ⓓ** ボタンを押すごとに各都市の時刻を表示します。
- 押し続けると早送りします。



8 ページの「操作のしくみと表示の見方」にしたがい  
**ⓐ** ボタンを押し、ワールドタイムモードにします。

## ■ ワールドタイムの合わせ方

ワールドタイムの時刻は、表示される都市のうち、ある 1 つの時刻を合わせると、時差にしたがい他の都市の時刻も自動的にセットされます。

### 1. 都市コードを選ぶ

ワールドタイムモードのとき、**ⓐ** ボタンを押します

例) 都市コード "TYO"  
(東京) をセットする

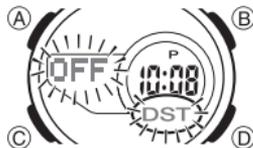


### 2. セット状態にする

**ⓐ** ボタンを約 1 秒間押します

⇒ "DST" マークと "ON" (オン) または "OFF" (オフ) が点滅します。

- このとき、**ⓓ** ボタンを押すごとにサマータイム (DST) のオン/オフを設定することができます (14 ページ)。



### 3. 「時」のセット

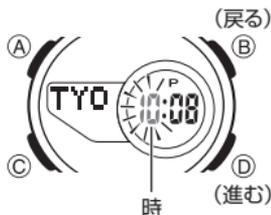
◎ ボタンを押します

→「時」が点滅します。

◎ または ◎ ボタンを押します

→◎ ボタンを押すごとに点滅箇所の数字が進み、◎ ボタンを押すごとに戻ります。

- ◎・◎ ボタンとも、押し続けると早送りします。
- ◎ ボタンと ◎ ボタンを同時に押すと、基本時刻と同じ時刻で「時・分」がセットされます。



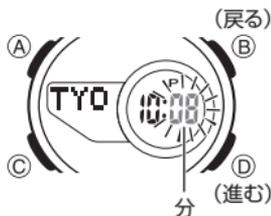
### 4. 「分」のセット

◎ ボタンを押します

→「分」が点滅します。

◎ または ◎ ボタンを押します

- 「時」のセットと同様に ◎ または ◎ ボタンでセットします。



### 5. セットを終わる

◎ ボタンを押して、点滅を止めます

- 点滅表示のまま 2～3 分間すると、自動的に点滅が止まります。

## ■ サマータイム (DST) について

サマータイムとは DST (Daylight Saving Time) とも言い、通常の時刻から 1 時間進める夏時間制度のことです。サマータイムの採用時期は国や地域により異なりますし、採用していないところもありますのでご注意ください。

## ■ サマータイムのオン／オフ設定

1. ワールドタイムモードのとき、◎ ボタンを約 1 秒間押します

→“DST”マークと“ON”(オン)または“OFF”(オフ)が点滅します。



2. ◎ ボタンを押します

→サマータイムのオン／オフが切り替わります。

- ON サマータイムオン (夏時間)
- OFF サマータイムオフ (通常時間)
- サマータイムをオンにすると、通常の時刻より 1 時間早まります。

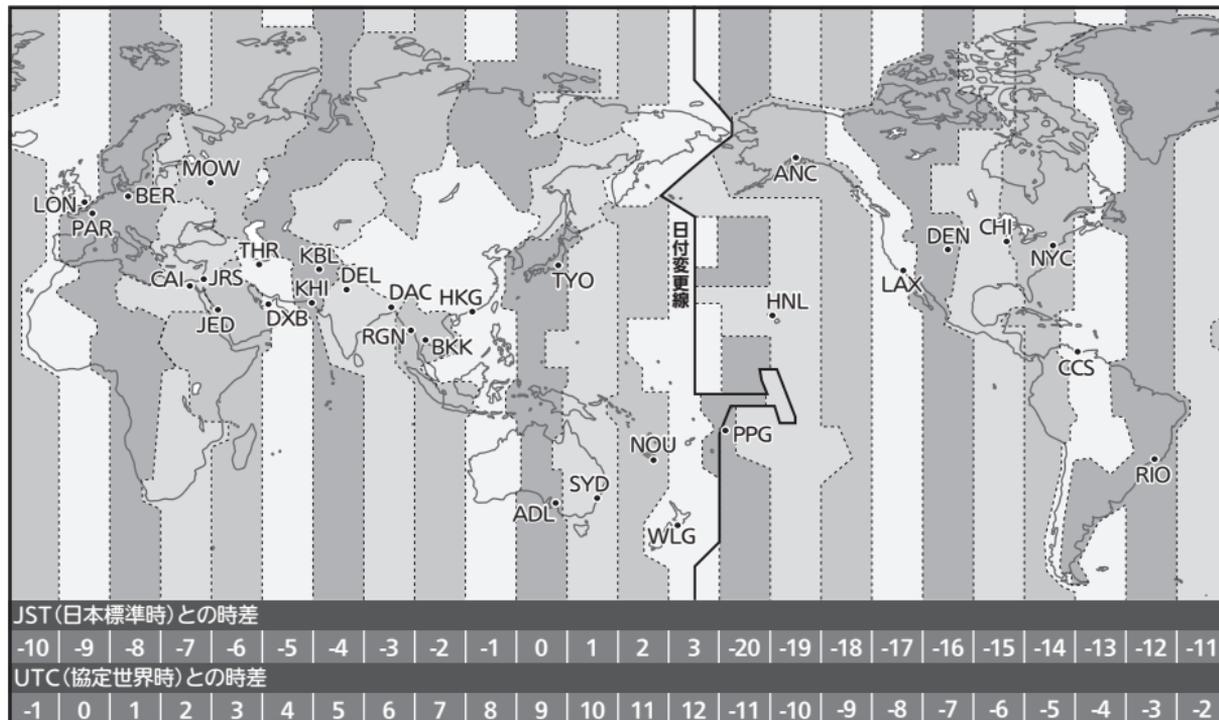
3. ◎ ボタンを押して、点滅を止めます

- 点滅表示のまま 2～3 分間すると、自動的に点滅が止まります。

# ■ UTC (協定世界時)とタイムゾーン

地図から目的地のタイムゾーンをご確認ください。

TZ-003



## ■ 都市コード一覧

| コード | 時差    | 都市名      |
|-----|-------|----------|
| PPG | - 11  | パゴパゴ     |
| HNL | - 10  | ホノルル     |
| ANC | - 9   | アンカレジ    |
| LAX | - 8   | ロサンゼルス   |
| DEN | - 7   | デンバー     |
| CHI | - 6   | シカゴ      |
| NYC | - 5   | ニューヨーク   |
| CCS | - 4   | カラカス     |
| RIO | - 3   | リオデジャネイロ |
| --- | - 2   |          |
| --- | - 1   |          |
| LON | 0     | ロンドン     |
| PAR | + 1   | パリ       |
| BER | + 1   | ベルリン     |
| CAI | + 2   | カイロ      |
| JRS | + 2   | エルサレム    |
| JED | + 3   | ジェッダ     |
| MOW | + 3   | モスクワ     |
| THR | + 3.5 | テヘラン     |
| DXB | + 4   | ドバイ      |
| KBL | + 4.5 | カブール     |

| コード | 時差    | 都市名    |
|-----|-------|--------|
| KHI | + 5   | カラチ    |
| DEL | + 5.5 | デリー    |
| DAC | + 6   | ダッカ    |
| RGN | + 6.5 | ヤンゴン   |
| BKK | + 7   | バンコク   |
| HKG | + 8   | 香港     |
| TYO | + 9   | 東京     |
| ADL | + 9.5 | アデレード  |
| SYD | + 10  | シドニー   |
| NOU | + 11  | ヌーメア   |
| WLG | + 12  | ウェリントン |

- この表は2017年1月現在作成のものです。
- 設定する都市コードがわからないときは、使用場所の時差を確認し、時差が一致する都市コードを選択してください。
- 時差は協定世界時 (UTC) を基準にしています。

# アラーム・時報の使い方

8ページの「操作のしくみと表示の見方」にしたがい  
◎ ボタンを押し、アラームモードにします。

## ■ アラームの使い方

### ● アラームについて

#### ● スヌーズアラーム (SNZ)

設定した時刻になると、10秒間電子音が鳴り、5分おきに合計7回報音を繰り返します。なお、ボタンを押して音を止めても、再び鳴り出します。

#### ● 通常アラーム (AL1、AL2)

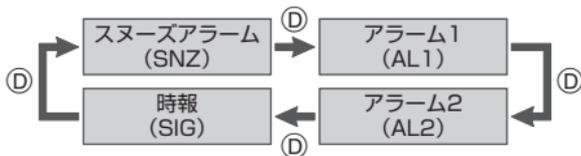
設定した時刻になると、10秒間電子音が鳴ります。

### ● アラーム時刻のセット

#### 1. アラームを選ぶ

アラームモードのとき、  
◎ ボタンを押します

⇒ ◎ ボタンを押すごとに表示が以下の順で切り替わりますので、設定したいアラームを選びます。



#### 2. セット状態にする

◎ ボタンを約1秒間押し  
ます

⇒ 「時」が点滅します。

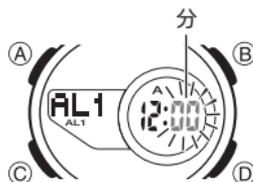
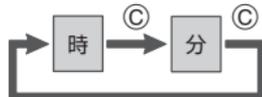
- 該当のアラームマークが点灯して、自動的にアラームがオンになります。



#### 3. セット箇所を選ぶ

◎ ボタンを押します

⇒ ◎ ボタンを押すごとに点滅箇所が以下の順で移動しますので、設定したい箇所を点滅させます。



## 4. 点滅箇所のセット

④ または ③ ボタンを押します

- ④ ボタンを押すごとに点滅箇所の数字が進み、③ ボタンを押すごとに戻ります。
- ④・③ ボタンとも、押し続けると早送りします。



3. ~ 4. の操作を繰り返して、アラーム時刻を合わせます。

- 「時」のセットのとき午前 (A) / 午後 (P)、または 24 時間制にご注意ください。
- 基本時刻を 24 時間制にしているときは、アラーム時刻も自動的に 24 時間制で表示されます。

## 5. セットを終わる

① ボタンを押して、点滅を止めます

- 点滅表示のまま 2 ~ 3 分間すると、自動的に点滅が止まります。

## ● アラームのオン / オフ設定

準備：アラームモードのとき、④ ボタンを押して、設定したいアラーム (SNZ、AL1、AL2) を選びます。

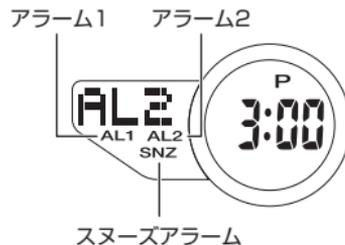
① ボタンを押します

- ① ボタンを押すごとにアラームのオン / オフが切り替わります。
- 該当のアラームマークが点灯しているときがオンとなり、アラームが鳴ります。

<アラーム2表示>



## <アラームマークの見方>



## ●鳴っている電子音を止めるには

いずれかのボタンを押すと、音が止まります。

- スヌーズアラームのときは、再び鳴り出します（スヌーズアラーム機能中はスヌーズマークが点滅します）。
- 「●アラームのオン／オフ設定」の手順でスヌーズアラームをオフにすると、スヌーズアラーム機能が解除され、以後音は鳴りません。

### ■ご注意■

- スヌーズマーク点滅中に以下の操作をすると、点滅が止まり、次回報音を中断します。

- ・時刻モードでセット状態に入ったとき。
- ・アラームモード（スヌーズアラーム）でセット状態に入ったとき。

- 基本時刻のセット中にスヌーズアラーム時刻と一致した場合は、1回のみ報音します。

## ●モニターアラーム

アラームモードのとき、④ ボタンを約 1 秒間押し続けると、押し続けている間、アラーム音が鳴ります。

## ■時報の使い方

### ●時報について

毎正時（00 分）に“ピッピッ”と電子音を鳴らすことができます。

### ●時報のオン／オフ設定

準備：アラームモードのとき、④ ボタンを押して、時報表示（SIG）を選びます。

#### ④ ボタンを押します

- ④ ボタンを押すごとに時報のオン／オフが切り替わります。
- 時報マークが点灯しているときにオンとなり、時報が鳴ります。



# タイマーの使い方

8 ページの「操作のしくみと表示の見方」にしたがい  
◎ ボタンを押し、タイマーモードにします。

タイマーは 1 分単位で 24 時間までセットできます。セットした時間を経過 (タイムアップ) すると、10 秒間電子音が鳴ります。

## ■ タイマー時間のセット

### 1. セット状態にする

タイマーモード (リセット状態) のとき、◎ ボタンを約 1 秒間押します

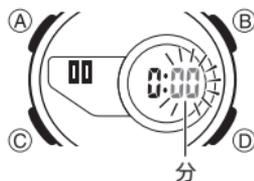
→ 「時」が点滅します。



### 2. セット箇所を選ぶ

◎ ボタンを押します

→ ◎ ボタンを押すごとに点滅箇所が以下の順で移動しますので、設定したい箇所を点滅させます。

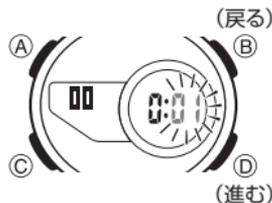


### 3. 点滅箇所をセットする

◎ または ◎ ボタンを押します

→ ◎ ボタンを押すごとに点滅箇所の数字が進み、◎ ボタンを押すごとに戻ります。

- ◎・◎ ボタンとも、押し続けると早送りします。



2. ~ 3. の操作を繰り返して、タイマー時間を合わせます。

- 1 分単位で 24 時間までセットできます。
- タイマー時間を 24 時間に設定するときには、表示を "0:00" にします。

### 4. セットを終わる

◎ ボタンを押して、点滅を止めます

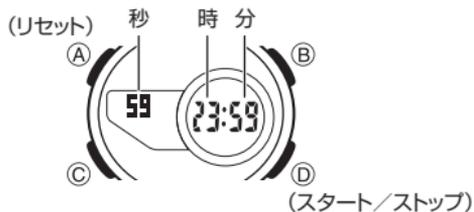
- 点滅表示のまま 2 ~ 3 分間すると、自動的に点滅が止まります。

## ■ タイマーの使い方（減算計測のしかた）

タイマーモードのとき、**④** ボタンを押します

→ **④** ボタンを押すごとに計測がスタート/ストップします。

- 計測は 1 秒単位です。



- 計測ストップ後、**①** ボタンを押すと、計測前の表示に戻ります（リセット）。
- **④** ボタンでストップ後、もう一度 **④** ボタンを押すと表示タイムに引き続き計測を始めます。

## ■ タイムアップになると

セットした時間を経過すると、10 秒間電子音が鳴り、タイムアップを知らせます。

## ■ 鳴っている電子音を止めるには

いずれかのボタンを押すと、音が止まります。

# ストップウォッチの使い方

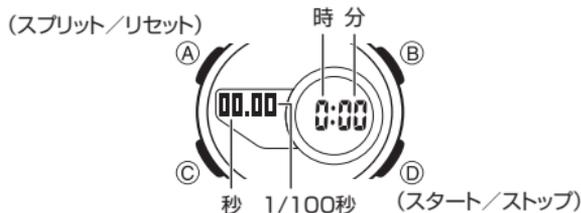
8 ページの「操作のしくみと表示の見方」にしたがい  
◎ ボタンを押し、ストップウォッチモードにします。

ストップウォッチは 1/100 秒単位で 23 時間 59 分 59 秒 99 (24 時間計)まで計測できます。計測範囲を超えると、自動的に 0 に戻って計測し続けます。

## ■ 計測のしかた

ストップウォッチモードのとき、◎ ボタンを押します

⇒ ◎ ボタンを押すごとに計測がスタート/ストップします。



### ● 通常計測

◎ → ◎ → ○  
スタート ストップ リセット

積算計測…ストップ後リセットせずに◎ボタンを押して再スタートすれば、表示タイムに引き続き計測を始めます。

### ● スプリットタイム (途中経過時間) の計測

◎ → ○ → ○ → ◎ → ○  
スタート スプリット スプリット解除 ストップ リセット  
└─ スプリットタイム表示 ─┘

### ● 1・2 着同時計測

◎ → ○ → ◎ → ○ → ○  
スタート 1着ゴール 2着ゴール ストップ リセット  
(1着タイム表示)

- 計測中に ○ ボタンを押すと、表示は止まりますが、内部では計測を続けるスプリット計測となります。
  - 計測中に他のモードに切り替えても、内部で計測を継続します。ただしストップウォッチモードに戻ったとき、スプリットタイム表示は解除されています。
- 計測終了後 ○ ボタンを押すと、計測値が 0 に戻ります (リセット)。

# 時刻・カレンダーの合わせ方

時刻モードで操作します。

電池交換後などで、時刻やカレンダーが合っていないときは、以下の方法でセットします。

- デジタル部の時刻を修正したときは、必ずアナログ部も修正してください。

## ■ デジタル部時刻・カレンダーの合わせ方

### 1. セット状態にする

時刻モードのとき、**(A)** ボタンを約 1 秒間押します

⇒「秒」が点滅します。

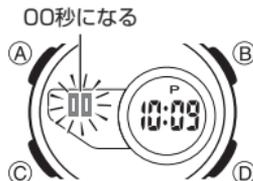


### 2. 「秒」合わせ…30秒以内の遅れ／進みの修正

時報に合わせて **(D)** ボタンを押します

⇒「00 秒」からスタートします。

- 秒が 00～29 のときは切り捨てられ、30～59 のときは 1 分繰り上がって「00 秒」になります (時報は「時報サービス 117 番」が便利です)。



### 3. サマータイムのオン／オフ設定

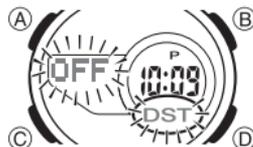
**(C)** ボタンを押します

⇒“DST” マークと “ON” (オン) または “OFF” (オフ) が点滅します。

**(D)** ボタンを押します

⇒サマータイムのオン／オフが切り替わります。

- ON サマータイムオン (夏時間)
- OFF サマータイムオフ (通常時間)
- サマータイムをオンにすると、通常の時刻より 1 時間早まります。

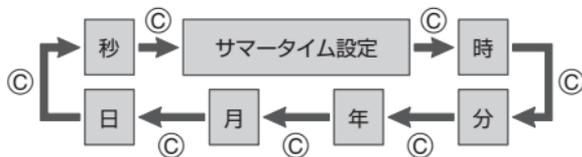


## 4. 「時刻・カレンダー」合わせ

### a. 点滅箇所を選ぶ

#### ◎ ボタンを押します

→◎ ボタンを押すごとに点滅箇所が以下の順で移動しますので、設定したい箇所を点滅させます。



### b. 点滅箇所をセットする

#### ◎ または ◎ ボタンを押します

→◎ ボタンを押すごとに点滅箇所の数字が進み、◎ ボタンを押すごとに戻ります。

- ◎ ◎ ボタンとも、押し続けると早送りします。



a. ~ b. の操作を繰り返して、「時刻・カレンダー」を合わせます。

- 「時」のセットのとき午前 (A) / 午後 (P)、または 24 時間制にご注意ください。
- 「年」は 2000 ~ 2099 年の範囲内でセットできます。
- 正しく年月日をセットすると、自動的に曜日が算出されます。
- カレンダーはうるう年および大の月、小の月を自動判別するフルオートカレンダーです。

## 5. セットを終わる

#### ◎ ボタンを押して、点滅を止めます

- 点滅表示のまま 2 ~ 3 分間すると、自動的に点滅が止まります。

## ■ アナログ部 (針) の合わせ方

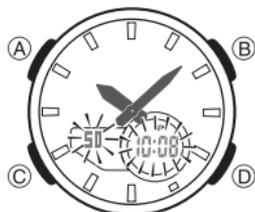
アナログ部の時刻とデジタル部の時刻が合っていないときは、以下の操作で合わせてください。

準備：8 ページの「操作のしくみと表示の見方」にしたがい **Ⓒ** ボタンを押し、ハンドセットモードにします。

### 1. セット状態にする

ハンドセットモードのとき、**Ⓐ** ボタンを約 1 秒間押します

⇒表示が点滅します。



### 2. アナログ部を合わせる

**Ⓓ** ボタンを押します

⇒**Ⓓ** ボタンを押すごとに時計回りに 1/3 分 (20 秒) ずつ進みますので、アナログ針を合わせます。

- 押し続けると早送りします (針は逆方向には進みません)。



### 針の自動早送り

① ボタンを押し続けて早送り中に **Ⓑ** ボタンを押すと、ボタンから手を離しても針が進み続けます。

- 自動早送りは時針が一回りするか、いずれかのボタンを押すと止まります。

### 3. セットを終わる

**Ⓐ** ボタンを押します

⇒点滅が止まり、セット完了です。

- 点滅表示のまま 2~3 分間すると、自動的に点滅が止まります。
- 操作のタイミングにより、針が少し遅れることがあります。このようなときは、もう一度セット状態にしてから針を 1 ステップか 2 ステップ進めてください。

# 製品仕様

精度：平均月差± 30 秒

基本機能：アナログ部  
時・分(20秒運針) 2針  
デジタル部  
時・分・秒、  
午前(A)/午後(P)/24時間制表示、  
月・日・曜日、  
フルオートカレンダー  
(2000～2099年)

テレメモ機能：名前(8文字)と電話番号(16桁)を最大  
30件記憶  
自動ソート

ワールドタイム機能：世界29タイムゾーン(30都市)の時刻  
を表示  
サマータイム設定機能

アラーム機能：時刻アラーム  
スヌーズアラーム 1本  
通常アラーム 2本  
セット単位 時・分  
電子音 10秒間  
時報 毎正時に電子音で報知

タイマー機能：セット単位 1分  
計測単位 1秒  
計測範囲 24時間  
タイムアップを10秒間の電子音で報知

ストップウォッチ機能：計測単位 1/100秒  
計測範囲 23時間59分59秒99  
(24時間計)  
計測機能 通常計測、積算計測、  
スプリット計測、  
1・2着同時計測

その他：自動復帰機能、  
12/24時間制表示切替、  
モニターアラーム

使用電池：CR2025 1個(電池別途販売)

電池寿命：約10年  
(電子音10秒間使用した場合)

改良などのため、仕様は予告なく変更されることがあります。

*memo*



# ご使用上の注意

## ■ 防水性

- 防水時計は時計の表面または裏ぶたに「WATER RESIST」または「WATER RESISTANT」と表示されているもので、次のように分類されます。

| 表示  | 時計の表面または裏ぶたに表記 | 日常生活用防水<br>「BAR」表記無し | 日常生活用強化防水     |                 |                 |
|-----|----------------|----------------------|---------------|-----------------|-----------------|
|     |                |                      | 5気圧防水<br>5BAR | 10気圧防水<br>10BAR | 20気圧防水<br>20BAR |
| 使用例 | 洗顔、雨           | ○                    | ○             | ○               | ○               |
|     | 水仕事、水泳         | ×                    | ○             | ○               | ○               |
|     | ウインドサーフィン      | ×                    | ×             | ○               | ○               |
|     | スキンドайビング(素潜り) | ×                    | ×             | ○               | ○               |

- 専門的な潜水＝スキューバダイビング(空気ボンベ使用)でのご使用はお避けください。
- 時計の表面または裏ぶたに「WATER RESIST」または「WATER RESISTANT」と表示されていないものは防汗構造になっておりませんので、多量の汗を発する場合、もしくは湿気の多い場所でのご使用や直接水に触れるようなご使用はお避けください。
- 防水構造の機種でも、以下のご使用はお避けください。  
防水性能の低下や、ガラスの内側が曇る原因になります。
  - 「水中で」および「時計に水分がついた状態で」りゅうすやボタンを操作すること
  - 入浴のときに使用すること
  - 温水プールやサウナなどの高温多湿な環境で使用すること
  - 時計を手につけたまま手洗い／洗顔／家事などをするとともに、石鹸や洗剤を使うこと

- 海水に浸したときは真水で洗い、塩分や汚れを拭き取ってください。
- 防水性を保つために定期的(2～3年を目安)なパッキン交換をおすすめします。
- 電池交換の際、防水検査を行いますので、必ず「修理お申込み先」またはお買い上げの販売店にお申し付けください(特殊な工具を必要とします)。
- 防水時計の一部にデザイン上、皮革バンドを使用しているモデルがありますが、皮革バンド付の状態では、水仕事・水泳など直接水のかかるご使用はお避けください。
- 時計が急冷された場合など、ガラスの内側が曇ることがありますが、すぐに曇りが無くなるようであれば特に問題はありません。夏季に高温の室外から室内に入りエアコンの吹き出し口付近で冷気にさらされたり、冬季に暖かい室内から出て屋外の冷気や雪に触れた場合など、外気と時計内部の温度差が大きくなることによって曇る時間が長くなることがあります。なお、曇りが消えなかったり、時計内部に水が残っている場合は、ただちにご使用をやめて、修理を「修理お申込み先」またはお買い上げの販売店にお申し付けください。

## ■ バンド

- バンドをきつくしめると、汗をかきやすくなり、空気の通りが悪くなりますのでかぶれ易くなります。バンドは指一本が入る程度の余裕をもたせてご使用ください。
- バンドは、劣化やさびなどにより、切れたり外れたりすること、接合部のピンが飛び出したり抜け落ちたりすることがあります。これらは、時計の落下や紛失、けがの原因となります。バンドは常にお手入れをして清潔な状態でご使用ください。

- バンドに弾力性がなくなる、ひび割れ、変色、緩み、接合部のピンの飛び出しや抜け落ちなどの異常がある場合は、ご使用をやめてください。点検・修理（有償）や新しいバンドとの交換を、「修理お申込み先」またはお買い上げの販売店にお申し付けください。

## ■ 温度

- 自動車のダッシュボードや暖房器具の近く等の高温になる場所に放置しないでください。また、寒い所に長く放置しないでください。遅れ、進みが生じたり、止まったり、故障の原因となります。
- + 60℃以上の所に長時間放置すると液晶パネルに支障をきたすことがありますのでご注意ください。液晶表示は、0℃以下や + 40℃以上では、表示が見えにくくなる場合があります。

## ■ ショック

- 通常の使用状態でのショックや軽い運動（キャッチボール、テニスなど）には十分耐えますが、落としたり、強くぶつけたりすると、故障の原因になります。ただし、耐衝撃構造の時計の場合（G-SHOCK/BABY-G/G-MS）は腕につけたままでチェーンソーなどの強い振動や、激しいスポーツ（モトクロスなど）でのショックを受けても時計には影響ありません。

## ■ 磁気

- アナログ時計やコンビネーション（アナログとデジタル）時計は、針を動かすために磁石の性質を利用したモーターを駆動させる方式を採用していますが、このモーターは強い磁気（オーディオ機器のスピーカー、磁気ネックレス、携帯電話など）を発生する器具に近づけるとモーターの回転に影響を受け、針の「遅れ・進み・止まり・誤った時刻表示」などの原因となります。
- 極度に強い磁気（医療機器など）は誤動作や電子部品を破損する恐れがありますのでお避けください。

## ■ 静電気

- 静電気により誤った時刻を表示したりします。また、極度に強い静電気は、電子部品を破損する恐れがあります。
- 静電気により、一時的に液晶の点灯していない部分ににじみ現象が発生することがあります。

## ■ 薬品類

- シンナー、ガソリン、各種溶剤、油脂またはそれらを含有しているクリーナー、接着剤、塗料、薬剤、化粧品類等が付着すると、樹脂ケース、樹脂バンド、皮革などに変色や破損を生ずることがありますのでご注意ください。

## ■ 保管

- 長期間ご利用にならないときは汚れ、汗、水分などを拭き取り、高温、多湿の場所を避けて保管してください。

## ■ 樹脂部品について

- 長時間、他の製品と密着させたり、濡れたまま他の製品と一緒にしておくと、他の製品に色が移行したり、他の製品の色が樹脂部品に移行したりすることがありますので、濡れているときはすぐに水分を拭き取り、他の製品に密着させたままにしないでください。
- 長時間、直射日光（紫外線）に当てたり、汚れが付着したまま放置すると色あせする場合があります。
- 塗装部品は、使用状況（過度の外力、連続したこすれ、衝撃等）により磨耗し色落ちしたりすることがあります。
- バンドにプリントがしてある場合は、プリント部分を強くこすると他の部分に色がつくことがあります。
- 蛍光商品は、長時間濡れたままにしておくとし色が落ちる恐れがありますので、濡れているときはすぐに水分を拭き取って、乾かしてください。
- スケルトン（透明）仕様の部品は、汗や汚れ等の吸収や高温多湿への放置により変色を起こすことがあります。
- ご使用状態や保管環境により異なりますが、日々のご使用や長期保管によって劣化し、切れたり、折れたりすることがあります。

## ■ 皮革バンドについて

- 長時間、他の製品と密着させたり、濡れたまま他の製品と一緒にしておくと、他の製品に色が移行したり、他の製品の色が皮革バンドに移行したりすることがありますので、濡れているときはすぐに柔らかい布などで軽く拭いて、他の製品に密着させたままにしないでください。

- 長時間、直射日光（紫外線）に当てたり、汚れが付着したまま長時間放置すると色あせする場合があります。  
ご注意：皮革バンドは、摩擦・汚れにより色を移したり、色落ちすることがあります。

## ■ 金属部品について

- 金属は、ステンレスやメッキ品でも汚れたままご使用になりますと、さびが発生することがあります。汗をかいたときや水に濡らしたときは、柔らかい吸湿性の良い布などでよく拭き取った後に、通気性の良い場所に保管し、よく乾燥させてください。
- とときどき、柔らかい歯ブラシに中性洗剤を水で薄めた液や石鹸水をつけて、こすり洗いをしてください。その後、洗剤成分を水でよく洗い流し、柔らかい吸湿性の良い布などで水分を拭き取ってください。なお、洗うときは「調理用ラップを巻く」などして、時計本体に洗剤や石鹸水がかからないようにしてください。

## ■ 抗菌防臭バンドについて

- 抗菌防臭バンドは汗などによる細菌の増殖を抑え、においの発生を防ぎ、常に清潔で快適な装着感が得られます。抗菌・防臭の効果を上げるために、バンドの汚れ、汗、水分等は吸湿性の良い柔らかい布で拭き取り、常に清潔にしてご使用ください。抗菌防臭バンドは微生物や細菌の増殖を抑えるためのもので、アレルギー等による皮膚のかぶれ等を抑えるものではありません。

## ■ 液晶表示について

- 液晶表示は、見る方向によって表示が見えにくくなる場合があります。

## ■ データ保護について

- 電池切れや電池交換および故障修理の場合、データ内容はすべて消えてしまいますのでご了承ください。また、故障・修理・電池交換等に起因するデータの消失による損害および逸失利益等につきましては、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。なお、大切なデータはノートなどに控えをとっておいてください。

万一、本機使用や故障により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。

# お手入れについて

## ■ お手入れのしかた

時計も衣類同様、直接身につけるものです。長くお使いいただくために、汚れ・汗・水分などは柔らかい布などでこまめに拭き取り、常に清潔な状態でご使用ください。

- 海水や泥がついた場合は、真水でよく洗い流してください。
- 金属バンドおよび樹脂バンドの金属部品は、柔らかい歯ブラシに中性洗剤を水で薄めた液や石鹸水をつけて、こすり洗いをしてください。その後、洗剤成分を水でよく洗い流し、柔らかい吸湿性の良い布などで水分を拭き取ってください。なお、洗うときは「調理用ラップを巻く」などして、時計本体に洗剤や石鹸水がかからないようにしてください。
- 樹脂バンドは、水で洗い、柔らかい布などで水分を拭き取ってください。また、樹脂バンドの表面にシミのような模様が発生することがありますが、人体および衣類への影響はありません。布などで拭き取ってください。
- 皮革バンドは、水や汗がついた場合には、柔らかい布などで軽く拭いてください。
- りゅうずやボタンや回転ベゼルは、長期間操作しないと動きが悪くなる場合があります。ときどき、りゅうずや回転ベゼルの回したり、ボタンを押ししたりしてください。

## ■ お手入れを怠ると

### 〈さび〉

- 時計で使用している金属はさびにくい性質ですが、汚れによりさびが発生します。
  - 汚れにより酸素が絶たれると、表面の酸化皮膜が維持できなくなり、さびが発生します。
- さびが発生すると、金属部分に鋭利な箇所ができたり、接合部のピンが飛び出したり抜け落ちたりすることがあります。異常に気がついた場合は、ご使用をやめて、修理（有償）を「修理お申込み先」またはお買い上げの販売店にお申し付けください。
- 表面はきれいでも、すきまに付着した汚れやさびがしみ出して、衣類の袖を汚したり、皮膚がかぶれたり、時計の性能が劣化することがあります。

### 〈劣化〉

- 樹脂バンドや樹脂ベゼルは、汗などの水分で濡れたままにしておいたり、湿気の多い場所に放置すると経年劣化し、切れたり、折れたりすることがあります。

### 〈かぶれ〉

- 皮膚の弱い方や体調により、かぶれたりすることがあります。特に、皮革バンドや樹脂バンドをお使いの方は、こまめにお手入れをしてください。万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

## 電池交換について

- 電池交換は必ず「修理お申込み先」またはお買い上げの販売店にお申し付けください。
- 電池は必ず当社指定の専用電池と交換してください。指定以外の電池を使用しますと故障の原因となる場合があります。
- 電池交換の際、防水検査を行います。
- 樹脂（外装）部品は日々のご使用により劣化し、切れたり折れたりする場合があります。電池交換ご依頼品の樹脂部分にひびなどの異常がある場合、破損の恐れがありますので作業を行わずにご返却する旨のご案内をさせていただいております。あらかじめご了承ください。

### ■ 最初の電池

- お買い上げの時計に組み込まれている電池（モニター用電池）は、工場出荷時点で時計の機能や性能をチェックするために組み込まれたものです。
- お客様がお買い上げになるまでの期間に電池は消耗しますので、モニター用電池は取扱説明書などに記載されている電池寿命に満たない場合があります。また、電池交換は保証期間内でも有料となります。

### ■ 電池の消耗

- 電池が消耗しますと「時刻の狂いが目立ったり」「表示が見にくくなったり」「消えたり」します。
- 消耗した電池を使っていると故障の原因になりますので、お早めに交換してください。

## 金属バンドの駒詰めについて

金属バンド（フリータイプの中留構造バンド※を除く）の駒詰めには専用の工具が必要となります。

お取り扱いによる、部品の変形や破損、またはけが等を予防するためにも、お買い上げの販売店にご相談ください。

なお、「修理お申込み先」においても保証期間内は無償、保証期間経過後は有償にて承っております。

詳しくは、「修理に関するお問合せ先」へお問い合わせください。

※ 中留をスライドさせて長さ調整するフリータイプのバンドでは、駒の取り外しはできません。

（例）

